



サルスベリ

百日紅

伸ばした枝の先端に花芽をつくり、夏から秋にかけて次々と開花します。枝の生育にばらつきがあるので、「百日紅」の別名どおり、長期間花が咲き続けます。

季節の花⑧SARUSUBERI

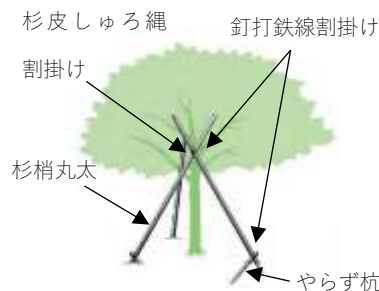
(株)中曽根造園 社外報

支柱や添え柱は樹木が活着するまでの期間、生長の補助や悪天候による倒傾木等へ対応するために設置します。樹木の大きさ・形状・環境により様々な支柱があります。

□ ハツ掛支柱

ハツ掛支柱は、樹木に対して3方向から竹や梢丸太で支える支柱です。竹と樹木の幹や太い枝に3か所、竹と竹の上部を2か所、竹の下部をやらす杭

(40cm位に切って打ち込んだ竹)を3か所、合計8か所結束します。



8月11日 山の日



8月

2024

支柱のはなし

②支柱の種類



名の謂われ

女郎花 読み→『オミナエシ』

秋の七草です。「おみな」は「女」の意、「えし」は古語の「へし（圧）」で、美女を圧倒するほどの美しさであったことからそう名づけられました。

また、粟ご飯が由来しているとの説もあります。かつて、もち米で炊くごはん（おこわ）のことを「男飯」といったのに対し、「粟（あわ）ごはん」のことを「女飯」と呼んでいました。まるで粟粒のように黄色くつぶつぶしていることから「女飯」→「おみなめし」→「おみなえし」に変化したといわれています。

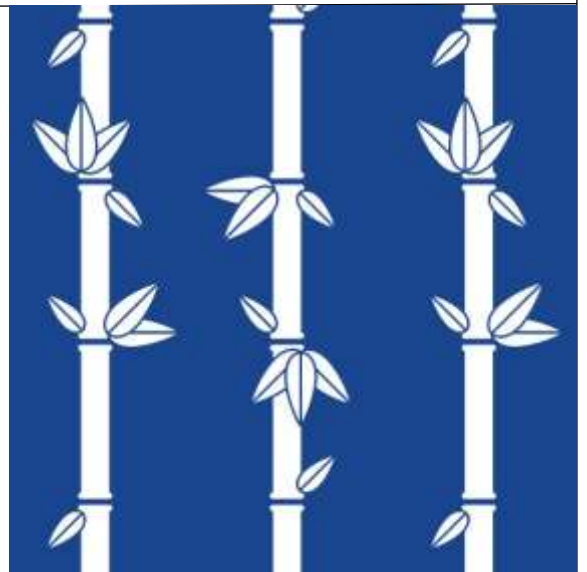
植物図案⑧

竹【たけ】

竹を描いた文様は、日本で古くから親しまれてきました。

真っ直ぐに長く伸びる姿から「長寿」、丈夫なことから「力強さ」また、青々しい幹を持ち、まっすぐに割れて、中が空洞であることから「清らかさ」、新芽がたくさん出るところから「子宝」などを表すとされます。

松や梅と組み合わせて、「松竹梅」とされることも有名な縁起の良い文様です。



◆商品紹介◆

オーナメンタルグラスをご紹介します。

欧米では庭に風情を出す花材として古くから人気のある植物です。しかし日本では野に豊かな植生があり、自然にはびこるグラスが多いので（ススキやイネなど）花材としてはあまり注目されてこなかったように思います。けれども、野に生える草ならではの自然な雰囲気は、心を和ませしてくれる良さがあり、ナチュラルガーデン人気とともに一気に注目を集めるようになりました。



カレックス・ブロンズカール



フェスツカ・グラウカ



フウチソウ



ベニセタム
パープルファウンテングラス